

公園設計ワークショップ

第1回開催報告

川南土地区画整理事業地区内に新たに公園が整備されます。使いやすく、より身近な公園になるよう、地域自治会など関係者のみなさまのアイデアを取り入れて設計を進めていきます。

10月に第1回ワークショップを開催しました。どのような公園になると良いか、3グループに分かれて地域の意見を話し合いました。

「中高生が過ごす場所がないので過ごせる場所にしたい」や「日陰があってのんびり過ごしたい」などたくさんのアイデアが出てきました。



○開催日時

10月27日(金)
19時～2時間程度

○参加人数 18人

○開催内容

概要説明 / 自己紹介・グループワーク / 共有・総括

○次回の日時 12月15日(金) 19時～

多くの方の関心があった公園の管理についてお伝えし、第1回で話し合った公園の設計方針を実現するための「公園の空間分け」や「空間の使い方・配置」を考えます。

説明概要

公園が整備されるエリアについて「川南まちづくり新ビジョン」などを用いて説明し、一般的な公園の役割や市内の公園が既に抱えている課題について共有しました。また、公園建設予定地として、大きさや周辺の道路計画などを確認しました。



グループワーク

テーマ「どんな公園にしたいか」「公園をどう使いたいか」

地域の視点、自分の視点をふまえて、グループごとに今回の公園の「売り」は何かを考え、キャッチコピーにまとめました。

Aグループ

どの世代もリピーター！一日中遊べる公園

パパママも誰もが安心して行ける公園

いろんな世代が楽しめゆっくり過ごせる場所に

中高生が過ごせる公園

ピクニックしたい

祖父母と孫で一緒に過ごしたい



Bグループ

シンプルでおしゃれな公園

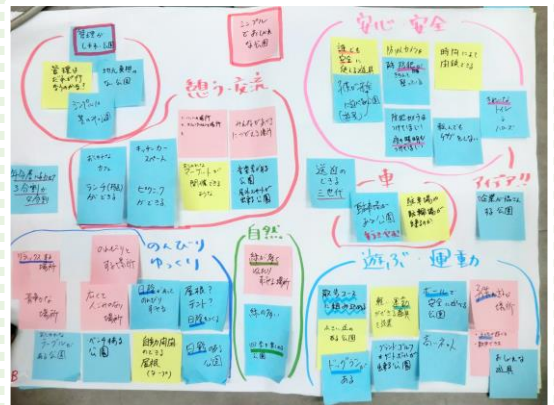
気軽に集える場所

おしゃれなマーケットが開催できる公園

リラックスできる場所

野外コンサートができる

散歩コースに組み込みたい



Cグループ

幅広い年齢層がのびのびと使える公園

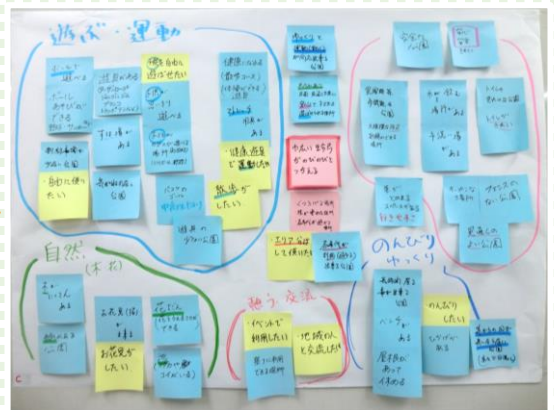
ボールで遊べる公園

日陰があって休める公園

見通しの良いオープンな場所

自由に使いたい

地域の人と交流したい



公園キーワード

管理しやすさ

憩う 遊ぶ・運動

多世代・世代別

安心・安全

みどり 交流・イベント

公園の基本方針

多様な過ごし方ができる

管理しやすく使い続けられる

みんなに優しい公園